

<h1 style="margin: 0;">SDT</h1>	<h2 style="margin: 0;">制振工学研究会通信</h2> <p style="margin: 0;">SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p style="margin: 0;">2014年2月号</p>	<p style="margin: 0;">2014年 2月 1日発行</p> <p style="margin: 0;">編集 集：会報編集委員会</p> <p style="margin: 0;">編集責任者：小白井 敏明</p> <p style="margin: 0;">担 当 者：山口 道征</p> <p style="margin: 0;">URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a></p> <p style="margin: 0;">E-Mail: <a href="mailto:info@sdt-jp.com">info@sdt-jp.com</a></p>
---------------------------------	---	--

### ◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL: [yamagu@pc.highway.ne.jp](mailto:yamagu@pc.highway.ne.jp)

### ◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

### ◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
14. 2. 14 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎A-1711室	文献調査分科会
14. 2. 21 15:00~17:00	リウ(株)会議室	会報編集委員会
14. 2. 27 13:00~17:00	B&Kジャパン2F. C&D会議室	計測・評価技術分科会、粘弾性特性比較検討WG

### ◇会員消息 (2014年 2月 1日現在)

○会員数		○入退会者
法人会員	28 社	-
個人会員	53 人	-
学生会員	3 人	-

### ◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
14. 2. 4	東京電業会館 (東京都港区)	ゴム技術シンポジウム 「ゴム製品の劣化と評価」	日本ゴム協会 <a href="http://www.srij.or.jp/">http://www.srij.or.jp/</a>
14. 2. 5	東大生研 (東京都目黒区)	技術講習会「騒音・振動の苦情処理」	日本騒音制御工学会 <a href="http://www.ince-j.or.jp/02/page/02_a.html">http://www.ince-j.or.jp/02/page/02_a.html</a>

### ◇技術情報

### 会員企業紹介

#### 居たままで耐震補強

#### 「MaSTER FRAME 構法」のご紹介

東洋建設株式会社 建築事業本部 営業第二部  
〒135-0064 東京都江東区青海二丁目 4 番 24 号  
青海フロンティアビル  
Tel 03-6361-5466

#### ■はじめに

MaSTER FRAME (マスターフレーム) 構法は、建物を使用しながら施工することが可能な(外付け)耐震補強工法です。複雑な形状の建物にも柔軟に対応し、コストパフォーマンスにも優れています。鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造の中低層建物に最適な耐震補強工法である、MaSTER FRAME 構法についてご紹介します。

(次ページに続く)

## ■構法の概要・特徴

- MaSTER FRAME 構法は、建物を外部から鉄筋コンクリート部材で補強する工法です。  
そのため、施工中に建物内部には立ち入る必要がなく、工事中も建物を使用することができます。



バルコニーを解体せず、補強フレームを外壁から離して設置した増設工法の例

- 専用のあと施工アンカー（ディスクアンカー）を使用することで、騒音・振動・粉塵を低減します。  
ディスクアンカーは、従来の「あと施工アンカー」と比較し、約2～3倍の耐力を発揮します。
- ブレース材（斜め材）を取り付けないので、採光・眺望に影響がありません。  
また、お子様の安全面や防犯面でも安心です。
- 仕上げ材をタイルに替えることができるなど、鋼製の補強工法に比べて意匠性やメンテナビリティにも優れています。
- 補強躯体は鉄筋コンクリートなので、コンクリートを現場打ちすると、狭い敷地や複雑な形状の建物でも補強が可能です。  
上部にバルコニーがあったり、オーバーハング状の凹凸の建物にもフレキシブルな対応ができます。  
また、プレキャスト工法を採用することで、現場の工期短縮を図ることもできます。
- MaSTER FRAME 構法による耐震補強工事は、事前調査から仕上げまで、以下のような流れで効率的に行われています。  
事前調査 ⇒ 仕上材撤去 ⇒ ディスクアンカー施工 ⇒ 鉄筋組立・接続ボルト ⇒ 型枠施工 ⇒ コンクリート打設 ⇒ 型枠脱型 ⇒ 仕上げ ⇒ 完成
- 特許 ディスクアンカー、直付け工法：第5337329号 増設工法：出願中

## ■ディスクアンカーの施工



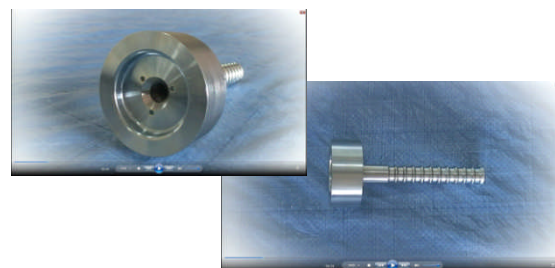
仕上材撤去



アンカー削孔



ディスクアンカー装着



ディスクアンカー

(次ページに続く)

■施工事例・施工イメージ

●直付け工法



社宅 <Before>



<After>

●増設工法



共同住宅 <Before>



<After>

事務窓口	〒104-0061東京都中央区銀座 2-10-18 一般社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a> E-Mail: info@sdt-jp.com